

名古屋国際会議場

大規模改修工事進捗状況のお知らせ



令和8年3月 Vol.7

名古屋国際会議場は令和7年2月から令和9年3月末まで閉場し、大規模改修工事を実施しております。場内の改修工事の令和8年2月時点の進捗状況をお知らせしてまいります。

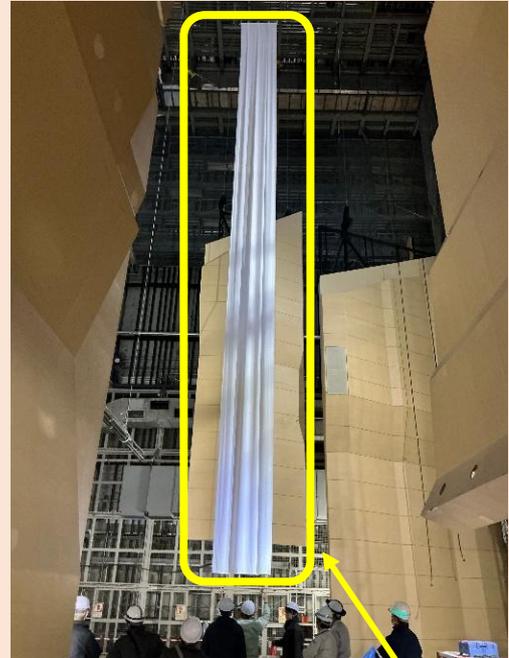
モックアップ（原寸の模型）について

外見の型を取り本物に近い形で作成されるモックアップは建築業界で重宝されております。モックアップ作成の主な目的は外観の検討や機能の確認をする事です。今回は会議場内で検討に用いられているモックアップについてご紹介いたします。



3号館国際会議室に設置される「膜天井」(※)のモックアップです。完成予想図と模型を確認し、より詳細なシミュレーションを行っています。

※膜材を使用して作られた柔らかく軽い天井。



センチュリーホールホワイエに設置されるカーテンのモックアップです。長さ約15mのカーテンをセンチュリーホール舞台に設置し、確認している様子です。このカーテン以外にもセンチュリーホールでは椅子や壁仕上げ等のモックアップを作成し、確認しながら工事を進めております。

今後検討を重ね、令和9年4月の再開場時にそれぞれ施設内に設置される予定です。お楽しみに！！



現場の仮囲いについて

国際会議場の外周に設置されている仮囲いについてご紹介します。



現在、国際会議場の外周は仮囲いで覆われております。北側の角地は視認性を向上し、出会い頭の衝突事故を防ぐためにクリアパネルが設置されております。クリアパネルを活かして施工会社が季節に合わせた掲示を行っています。次回はどのような掲示になるのか楽しみです。

